

## S-tepキッズ自己評価表

記入年月日：令和4年7月22日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	△		手すりやスロープはあるがエレベータ等は設置はなく、玄関等の段差もある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	△		スタッフ同士の情報共有がしきりにないため職員研修等を行い、改善に努める
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		社内研修の実施
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		天候・季節・仲間の状態を見ながら固定化を防いでいる
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		現場スタッフも含め定期的な勉強会などを開いている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校開催の説明会や関係者会議等に参加してもらい、必要な際には情報共有をさせてもらっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			機会無し
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	契約時の面談の際に保護者の方から伺う様になっているが各事業所との連絡は取っていない
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		保護者の方にも、新しい施設に移動される際に必要な情報が欲しい場合は協力させてもらうという旨はお示しさせてもらっていますし、協力もさせてもらっています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		急を要する事や気になる際は電話などで伺うようにしている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		個別面談や入所の説明会等の機会にさせてもらっています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別面談や電話等の機会を使って対応させてもらっています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	コロナ禍ということもあり、昨年度は保護者会もYouTube配信にさせてもらっており、保護者同士が交流する機会を設けることが難しかった
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	年1回の説明会は開催させていただいているが、短いスパンでの情報発信は出来ない
	35	個人情報に十分注意しているか	○		全スタッフに「秘密保持契約書」にサインを書いてもらい、説明もさせてもらっています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	コロナ禍ということもあり、なかなか行事等の開催は難しい

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	職員間では共有が出来ているが、保護者までの周知が出来ていない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	避難訓練を全利用者を対象に行えていないため改善が必要
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		社内研修や会議でのセルフチェックの実施をしている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			基本的には行うシーンはないですが、そのような際には必ず保護者の方に確認をさせていただきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		個別面談等でその都度、対応や状況の確認をさせてもらっている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	○	ヒヤリハットをまとめ、会議で全体周知と検討を行っている